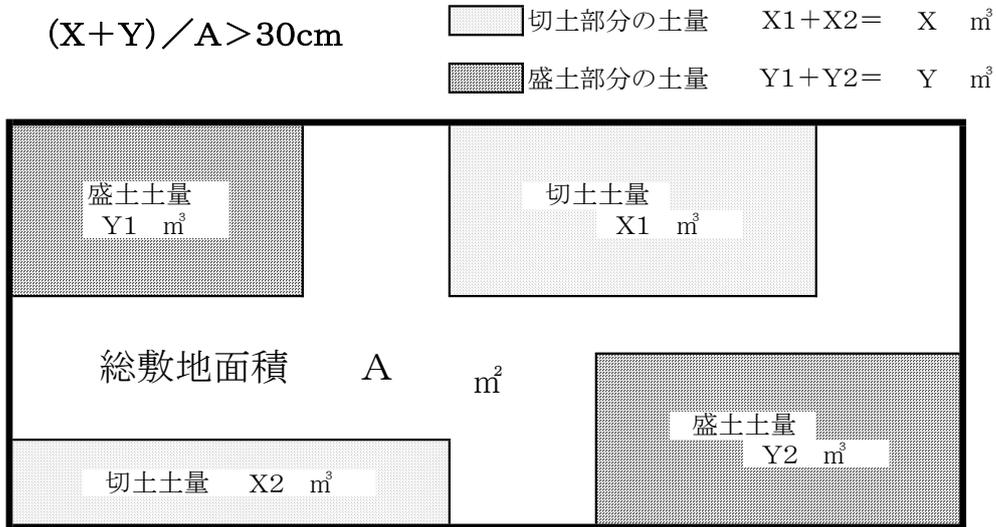


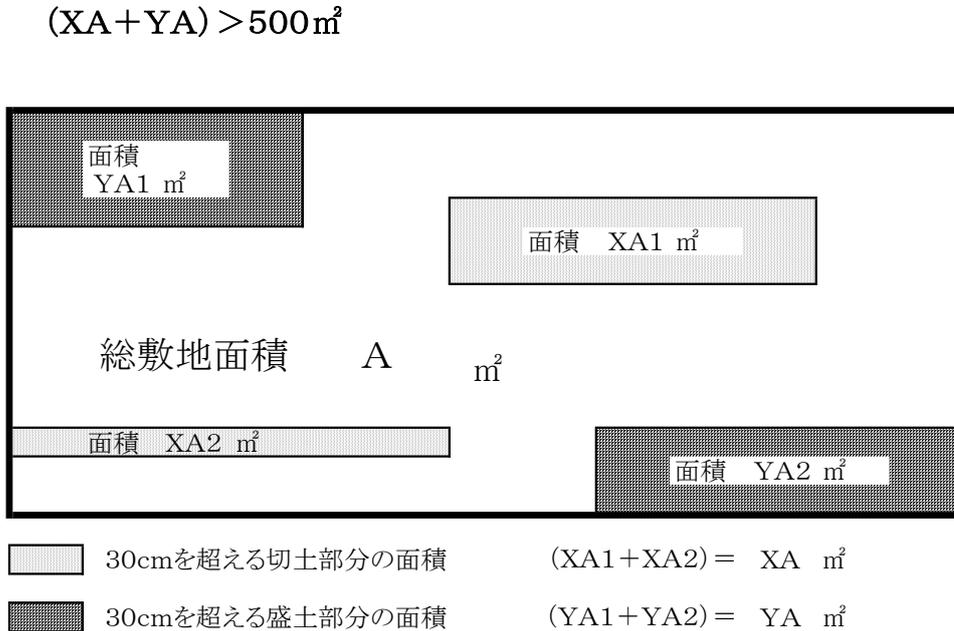
木更津市開発許可の取扱い

○市街化区域で造成行為をする際の、開発行為(形の変更)に該当するか否かの判断基準
 下記①、②いずれかに該当する場合は、開発行為(形の変更)に該当する。

① 切土及び盛土の合計土量を総面積(500㎡以上)で除して得た値が、30cmを超える場合。



② 30cmを超える切土及び盛土をする面積の合計が、500㎡を超える場合。



注 意

市街化調整区域は、原則造成行為がある場合には開発行為(形の変更)に該当する。
 宅地造成等規制法の工事規制区域内は、上記に該当しない場合でも宅地造成等規制法の許可が必要になる場合がありますので、別途協議すること。